



2026年2月13日

各 位

会社名 株式会社コンフィデンス・インターワークス
代表者名 代表取締役社長 澤巻 宣之
(コード番号: 7374 東証グロース)
問合せ先 取締役 管理管掌 永井 晃司
(TEL. 03-5312-7700)

2026年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、本日開催の取締役会において2025年8月8日に公表いたしました2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）通期連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 10,300	百万円 1,500	百万円 1,485	百万円 945	円 錢 151.00
今回修正予想（B）	9,800	1,270	1,230	770	123.50
増減額（B - A）	△500	△230	△255	△175	
増減率（%）	△4.9	△15.3	△17.2	△18.5	
（ご参考）前期実績 (2025年3月期)	8,392	1,303	1,311	1,039	167.91

2. 修正の理由

当連結会計年度の通期業績予想につきましては、2025年8月8日にM&Aによる事業規模の拡大を反映した修正予想を公表し、第2四半期（中間期）決算までは計画通りに推移しておりました。しかしながら、主力のHRソリューション事業（人材派遣・受託）においてゲーム業界の求人面での回復基調が想定より緩やかであったことから稼働数が伸び悩んだこと、HRソリューション事業（人材紹介）においては集客面での停滞や人材紹介コンサルタント数が伸び悩んだことにより売上高が

想定を下回りました。また、メディア&ソリューション事業（受託・その他）においても、新卒採用市場の季節性の変化に対応できず売上高が想定を下回っており、メディア&ソリューション事業（求人広告）における工場ワークスの好調による売上高の拡大及び利益率の改善や既存の子会社である株式会社コンフィデンス・プロや株式会社プロタゴニストが着実に成長を続けているものの上記を補うことは難しく、売上高及び各段階損益において予想を下回る見込みです。

なお、2026年3月期の期末配当に関しましては、前回予想時にお知らせしました予想通り、1株当たり40円から修正はございません。

（注）上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上